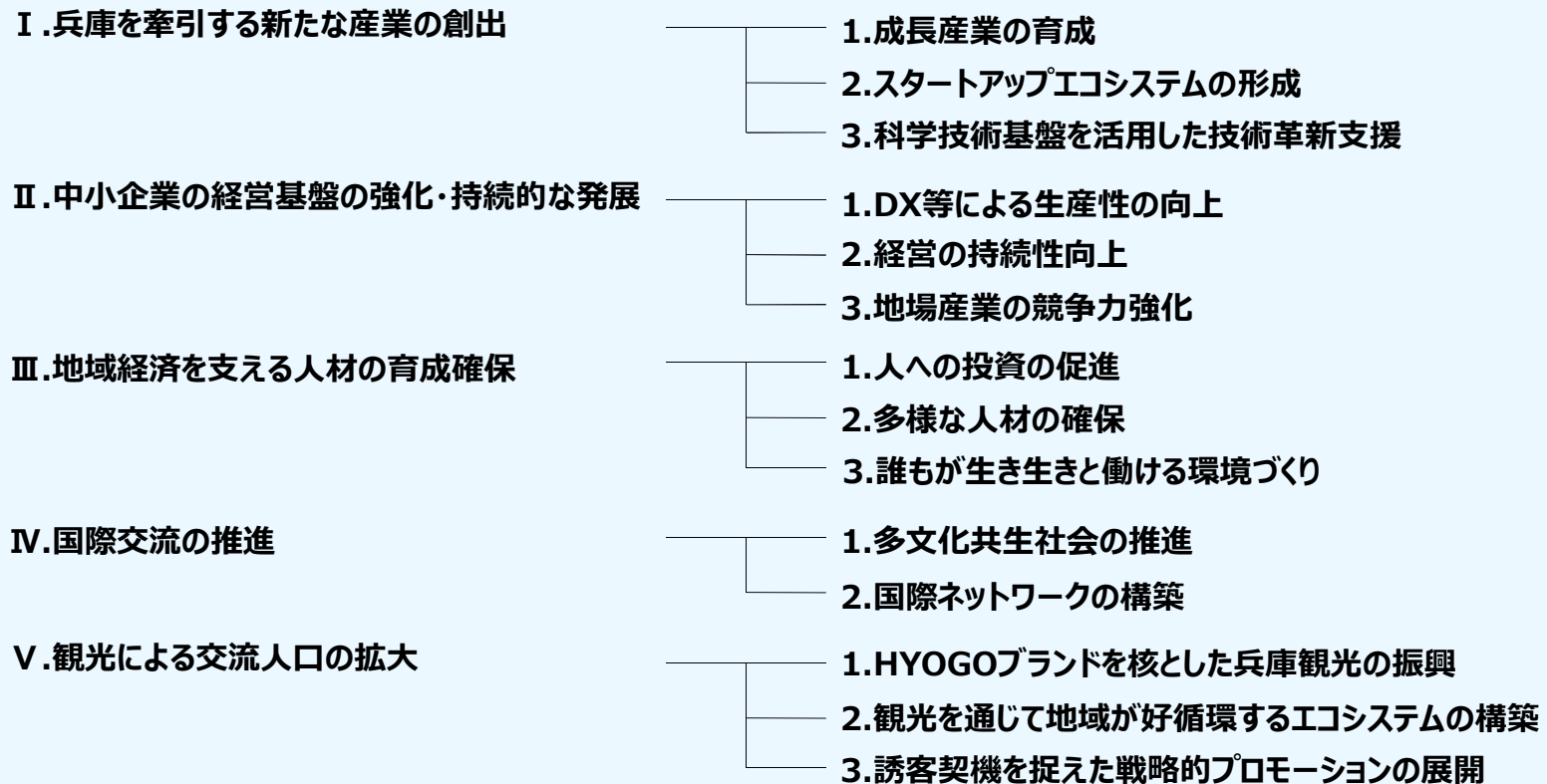


資料3 R6年度 産業労働施策案

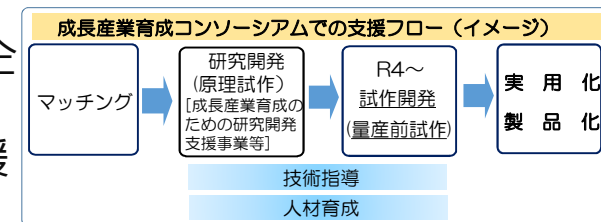
■ 施策体系



(1)成長産業の競争力強化

ア 成長産業育成コンソーシアムの推進

次世代産業として成長が期待される4分野について、県内企業、大学研究機関等で構成する分野別コンソーシアムを設置
マッチングや助言等の取組を通じ、プロジェクトの具体化を支援
(対象分野：ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療)



イ 競争力強化に向けた開発支援

成長産業分野の事業拡大・新規参入を促進するため、産学官連携による本格的な研究開発への移行を目指す萌芽的な研究プロジェクトを支援

・研究費補助（採択予定件数：可能性研究3件、応用研究10件（新規6件、継続4件））

コンソーシアムの枠組みを活用し、新製品の社会実装を目指す県内中小企業の試作開発を支援

・実装前に行う試作品の開発支援（1件上限3,000千円）



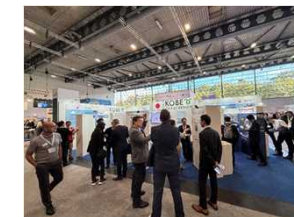
ウ 水素関連技術・製品の普及支援

新

経済分科会提案

水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の海外展開を支援

・海外展示会への出展等支援（採択予定件数：10件程度）



HYDROGEN Technology EXPO
独・ブレーメン 2023.9.27-28

エ 次世代モビリティの実装支援 **拡**

2025大阪・関西万博を契機とした空飛ぶクルマの社会実装を目指し、事業者が行う実証事業等を支援（R6年度から、より規模の大きい事業を支援）

〈参考：令和5年度の制度概要・実績〉

区分	兵庫県・大阪府	兵庫県枠
対象者	本県域及び大阪府域で実証事業を行う事業者	本県域で実証事業を行う事業者
対象事業	○実証実験（実証飛行、シミュレーション等の事前準備、事後の検証、情報発信等） ○実証実験のための環境整備（飛行ルート、離着陸場、運航管理体制等の検討・調整）	
補助額等	○補助率 1/2 ※大阪府と1/4ずつ ○補助上限 10,000千円	○補助率 1/2 ○補助上限 10,000千円



空飛ぶクルマイメージ（出典）経済産業省

・兵庫県・大阪府枠〔4事業者〕

事業者	事業名
1 丸紅株式会社	空飛ぶクルマの運航実現に向けた事業性評価・検証 ～みんなで成功させよう！空飛ぶクルマの世界 in関西エリア～
2 住友商事株式会社	空飛ぶクルマ試験飛行のリアルタイム監視及び、出前授業・試験飛行見学会の開催
3 三井物産株式会社	エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業
4 エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン株式会社	兵庫・大阪での空飛ぶクルマの航空医療分野の活用検討

・兵庫県枠〔2事業者〕

事業者	事業名
5 株式会社AirX	大阪湾ベイエリアにおける空飛ぶクルマの実機を活用した実証事業 ～“空の観光”創発プロジェクト～
6 兼松株式会社	神戸市内ウォーターフロントにおける離着陸場設置検討調査

【その他の主な事業】 ・ 金属新素材研究センターを核とするメタルベルトコンソーシアムの活用

(2)戦略的な投資促進

ア 産業立地条例による産業立地の促進

産業の活性化と雇用の創出を図るため、令和5年4月1日付けで施行された改正産業立地条例に基づき、成長産業の集積等に向けた立地支援を展開

<重点支援業種（例）>

- | | |
|--|---|
| <p>1.新エネルギー、環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ①次世代エネルギー
・水素燃料エンジン・水素用タンク
・メタネーション装置
・ペロブスカイト太陽電池 ②蓄電池
・リチウムイオン電池・全固体電池 ③環境
・生分解性プラスチック原料 | <p>2.航空産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・航空機部品・ドローン・空飛ぶクルマ <p>3.ロボット産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手術支援ロボット・自動配送ロボット <p>4.健康医療産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品・ワクチン・3Dバイオプリンター <p>5.半導体産業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次世代半導体・半導体製造装置 |
|--|---|

<支援概要（設備補助）>

①補助率

地域	通常	重点支援業種	
			水素関連
多自然	5%	7%	10%
ハイレブ	5%	7%	10%
一般	3%	7%	10%

※重点支援業種は全県対象

②投資額要件（全県共通）

企業規模	投資額要件
大企業	20億円
中小企業	1億円

イ 戦略的産業立地の促進

首都圏企業経営者向けのトップセールスを開催

<開催概要（案）>

- ・時期 令和6年11月
- ・場所 東京都内



R5.11.15 首都圏企業誘致セミナー

(1)若者や女性などの起業支援

ア 若者起業人材の育成

経済分科会提案

起業家精神を醸成するため、県内中学・高校・大学において、起業家養成プログラムや人材育成講座等を実施

- ・県内中学・高校10校、県内大学2校を想定



令和5年度スタートアップチャレンジ甲子園

イ 多様な起業家への支援

拡

経済分科会提案

起業プラザひょうごを核に、新たなビジネスの創出に意欲的に取り組む者による起業と成長を支援。若者に選ばれる働きやすい兵庫を目指すため、若者の起業を積極的に支援

- ・起業に要する経費の一部を助成（一般枠 60件、ふるさと枠 20件、若者枠 30件 など）

(2)オープンイノベーションの推進

ア 県内企業とスタートアップ等によるオープンイノベーションの推進

経済分科会提案

既存企業・スタートアップ・大学・金融機関など、
様々な主体の参画によりオープンイノベーションを推進
し、共創による課題解決を支援

・裾野拡大イベント（12回程度）の開催等



令和5年度 オープンイノベーションイベント

イ 後継者・後継予定者（アツギ）によるイノベーション創出 の推進

県内企業の後継者等のイノベーション創出を支援し、
地域に根ざす企業の持続的発展や地域経済の活性化
を推進

・機運醸成セミナー、ワークショップの開催等



知事とアツギの意見交換会を開催（令和5年7月）

(3)スタートアップによる社会課題等解決支援

ア ひょうごTECHイノベーションプロジェクトの推進 **拡**

県内外のスタートアップ等が有する技術を活用し、県内にある社会課題・地域課題の解決を支援。R6年度から1市町から提出される複合課題に対して、複数スタートアップが参画する複合枠の新設を検討・実証実験に対する補助及びその間の伴走支援を実施（10プロジェクト）

<事業イメージ>



令和5年度 キックオフイベント

イ SDGsチャレンジ・脱炭素イノベーション創出事業の推進

グローバルなSDGs課題の解決や脱炭素分野でのイノベーション創出を目指すスタートアップ等の事業構築・海外展開を支援

- ・アクセラレーションプログラムの実施（20社想定） など



グローバルなSDGs課題解決を目指す共創プログラム



市民公開型デモデイ「SDGs Day 2023」

【その他の主な事業】 ・ 地域ごとサポートセンター事業の実施【後述23P】

(1)科学技術基盤の産業利用推進

ア 光科学・計算科学を用いた技術高度化支援

SPring-8の県ビームラインなど放射光の産業利用やFOCUSスパコンの利用提供を通じて企業の技術高度化等を支援

- ・ 県ビームラインの運営、スパコンの産業利用促進（FOCUSスパコン機能強化、普及啓発）など



SPring-8・SACLA



県ビームライン（BL08B2）



県ビームライン（BL24XU）



FOCUSスパコン

イ 次世代電池・半導体の技術開発の促進

SPring-8、スーパーコンピュータ「富岳」等の科学技術基盤を活用し、電池・半導体分野での技術開発拠点の形成を促進

- ・ 次世代電池・半導体技術開発拠点推進協議会やシンポジウムの開催など



R5.3.7 次世代電池・半導体シンポジウム

【その他の主な事業】 ・ 放射光とデータサイエンスの融合利用の促進

(1) 中小企業のDX導入促進

ア ものづくり支援センターによる生産性向上支援

拡

人手不足問題対策会議提案

これまで支援してきたAI・IoT・ロボット導入（大きなDX）だけでなく、工場の現場改善や生産・労務管理システムの導入等（小さなDX）の検討も支援対象に加え、これらを包括的に分析・診断するチーム型支援体制を構築し、中小企業の生産性向上を支援

- ・相談対応、支援チームの派遣、ベンダー企業等の提案



ロボットによる箱詰め作業

(2) 中小企業の人材育成支援

ア DX人材リカレント教育事業の推進

兵庫工業会と連携し、関西学院大学や兵庫県立大学が開発した完全オンデマンド型のDX人材育成プログラムにより県内企業のDX人材の育成を支援

- ・AI活用人材育成プログラム（関西学院大学が開発）に対する受講料補助
- ・DXリカレント研修（兵庫県立大学が開発）の提供



TAチャットボット
つきまる



デジタル修了証
オープンバッジ

(1) SDGsの推進

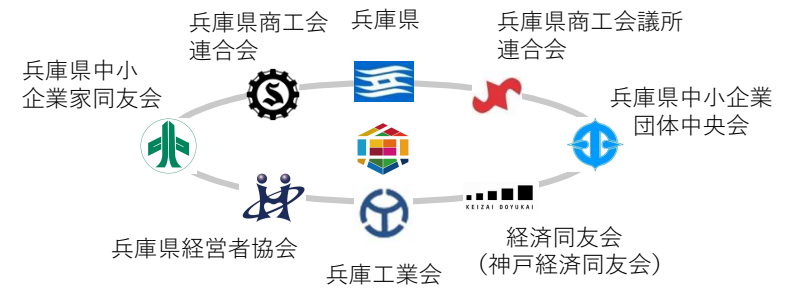
ア ひょうご産業SDGs認証事業の推進 **拡** 経済分科会提案

ひょうご産業SDGs宣言企業を対象に、SDGsの更なる取組を県が認証する「ひょうご産業SDGs認証事業」をR5.8に創設し、85社を認証（うち最上位のゴールドステージ6社）。ゴールド企業の模範となる取組の幅広い発信等により、SDGs経営を目指す機運醸成を図り、中小企業におけるSDGsの取組の裾野を拡大。

※宣言企業数は、当初目標800社を2,000社（R6年度末）に上方修正（R5.12時点：1,124社）



R5.8.21 SDGs認証事業創設記念フォーラム
※県と主要経済団体の共催



(2) 魅力ある県内企業の顕彰

ア 魅力ある取組を行う企業に対する顕彰 **新** 経済分科会提案

魅力ある取組を行う県内企業の信用力、認知度を向上させるためSDGs理念のもと、地域経済を牽引し、次世代の兵庫企業のロールモデルとなるような経営者の顕彰を実施

・被表彰者数：3人程度

(3) 事業承継の推進と新事業展開の支援

ア 事業承継の推進

経済分科会提案

中小企業のノウハウや技術を次世代に受け継ぎ、さらなる地域活性化を図るため、事業承継時に要する経費を補助し、円滑な事業承継を支援

・建物改修費、広告宣伝費等を補助

【その他の主な事業】 ・ 後継者・後継予定者（アトツギ）によるイノベーション創出の推進【再掲】

(4) 中小企業融資制度等による支援

ア 融資枠の確保

経済分科会提案

長引く物価高、人手不足等を背景とした厳しい経営環境下で業況が悪化している事業者への資金繰り支援を継続するため、コロナ禍前と同水準以上の融資枠を確保

イ 災害対応貸付の常設化

頻発する自然災害に迅速に対応するため、災害発生の都度協議していた災害対応貸付を常設化

ウ 金利の改定

市場金利の動向を踏まえ、貸出金利の改定を検討

(5) 海外展開支援と外国・外資系企業の立地促進

ア 県内企業の海外展開への支援

ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご国際ビジネスサポートデスク、海外事務所等のネットワークを活用し、県内企業への相談・助言体制を構築
・海外展開支援セミナーの開催（年15回程度） など

イ 外国・外資系企業の立地促進

産業立地条例に基づく補助金や税軽減等の優遇措置のほか、本県の投資環境を紹介したPRツールを活用し、外国・外資系企業の県内立地を促進

(6) 商店街の集客力強化

ア 商店街ファンづくり事業

商店街に継続的な賑わいをもたらす、イベント等による集客を支援
・商店街地域の特性を活かしたイベント等への補助



東山商店街振興組合 湊川夜市

イ 商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業

商店街活動に積極的に参加する若者や女性の空き店舗への新規出店を支援
・新規出店・開業のための店舗賃借料や内装工事費等を補助

(7) 商工会・商工会議所による経営支援

エネルギー・原材料価格高騰等により、厳しい経営環境にある中小企業を支援するため、経営指導員等を設置し、経営相談・指導業務等を実施

(1) 地場産業のブランド価値向上と販路拡大

ア じばさん兵庫SDGs推進事業の実施

SDGsの観点から地場産業のブランド価値を高め、地場産品の魅力向上を図るため、産地組合及び産地企業によるSDGsの達成に向けた取組みを支援

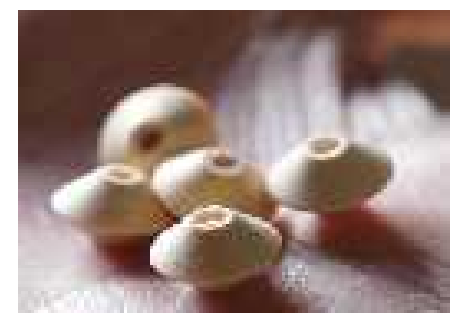
- ・産地組合及び産地企業の商品開発や情報発信等への補助



廃漁網再生生地を用いた鞆（豊岡鞆）



兵庫産小麦使用の手延ラーメン（素麺）



県産材を使用した算盤（播州算盤）

イ 地場産業の魅力発信 **拡** **経済分科会提案**

万博を訪れる外国人観光客をターゲットとした新商品開発や商品改良など、産地組合・企業による海外販路拡大に向けたブランディングの取組を支援

- ・海外販路拡大に向けたセミナーの開催や、新商品開発への補助



欧州市場向けに開発した商品例（線香）

【その他の主な事業】 ・ 地場産業のブランド力強化の促進

(1) 人材育成への支援

ア ものづくり人材の育成

小学生～高校生を対象に、ものづくりを体験する講座等を開催するとともに、地域イベントでものづくりへの興味づけを行い、産業の礎となるものづくり技術者の後継育成に繋げる

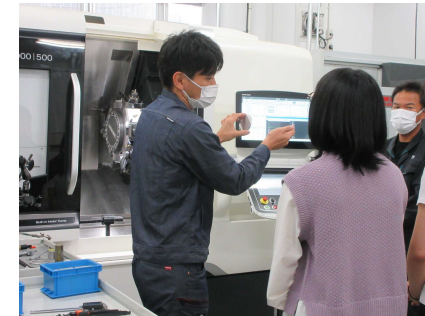
・ものづくり体験講座80回、ものづくり体験学習80回、地域イベント出店



クリスマスリース製作（小学生）



ミニ置製作（中学生）



金属コースター製作（高校生）

イ 職業能力の開発

離転職者、新規学卒者、企業在職者、障害者等の個々のニーズにマッチした職業訓練を実施するとともに、産業構造の変化や地域ニーズ等を踏まえ、R6.4より県が運営する公共職業能力開発施設の訓練科目を見直し

【その他の主な事業】 ・ DX人材リカレント教育事業【再掲】

(1) 県内企業とのマッチング支援

ア 奨学金返済支援制度の推進 **拡** 人手不足問題対策会議提案

これまで実施してきた兵庫型奨学金返済支援制度を、人手不足問題対策会議での意見や企業・学生からのアンケート結果を踏まえ、企業の人材確保・定着やU J I ターンの促進、これから結婚・子育てをする若者・Z世代へのさらなる支援として令和6年度から拡充
(幅広い奨学金返済支援策として全国トップクラスの内容へ拡充)

1 拡充の概要

- ① 対象年齢の緩和
- ② 補助期間の延長 (県で定める認定制度(※)取得企業対象)

※ひょうご産業SDGs推進宣言・認証制度、ミモザ企業認定制度、ワークライフバランス宣言・認定・表彰制度

	対象年齢	補助期間	補助総額
現行	30歳未満	最大5年間	90万円 (うち県60万円、企業30万円)
拡充後	40歳未満	最大17年間 〔 県で定める認定制度取得時 〕	306万円 (うち県204万円、企業102万円)

奨学金の平均返済期間14.5年、平均借入額約310万円をカバー可能な内容に拡充

2 制度内容

○支援対象

(企業) 県内に本社のある中小企業等

(従業員) 対象企業に勤務し次の全てを満たす方

- ① 日本学生支援機構の奨学金を受給し返済義務がある
- ② 正社員で**40歳未満**
- ③ 県内事業所に勤務

○補助期間

対象者 1 人につき**最大17年間**
 ※企業の県認定制度取得状況により期間が異なる。詳細は下表のとおり

○補助額

年間返済額の2/3 (上限12万円)

県 2/3	企業 1/3
----------	--------

最大補助期間	補助総額	認定企業
5年	90万円 (うち県60万円)	県内に本社がある中小企業
10年	180万円 (うち県120万円)	SDGs宣言企業 ミモザ企業 (新認定区分) ワーク・ライフ・バランス宣言企業 (いずれか 2つが該当)
17年	306万円 (うち県204万円)	SDGs認証企業 ミモザ企業 ワーク・ライフ・バランス認定企業 ワーク・ライフ・バランス表彰企業 (いずれか 2つが該当)

イ 理工系人材獲得の促進 **拡** 人手不足問題対策会議提案

県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会や現場視察の機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開

- ・ 企業と理工系大学との就職情報交換会 参加企業：15社 参加大学：11大学
- ・ 学生との合同交流会 参加企業：30社 参加学生：60人（予定）



理工系学生と企業の合同交流会

ウ 高校生の県内就職の促進 **拡** 人手不足問題対策会議提案

就職を希望する高校生及び進路指導担当教員向けの取組を実施することで、高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進

- ・ 進路指導担当教員向けキャリアセミナー 7地域×3回（予定）
- ・ 高校生向けキャリア支援セミナー 7地域×3回（予定）

エ デジタル技術を活用した多様な労働力の発掘支援

新

人手不足問題対策会議提案

家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、短期・短時間勤務の希望者と企業のマッチングを支援

【その他の主な事業】

- ・ ひょうご・しごと情報広場における就職支援
- ・ 大学の採用力強化支援
- ・ 大学・低学年と県内企業とのプレマッチング

(2) UJIターンの支援

ア 求人情報を提供するマッチングサイトの運営

県内企業の求人情報を掲載するマッチングサイトを運営し、移住支援金の支給対象となる求人情報やそれ以外の県内求人情報、県内企業の魅力などを掲載し、首都圏からの県内就職希望者等と県内企業をマッチング

- 【その他の主な事業】
- ・ カムバックひょうご就職支援センターの運営
 - ・ おためし企業体験 in HYOGOの展開

(3) ダイバーシティ&インクルージョンの推進

ア 外国人材の就職・定着の支援

新

人手不足問題対策会議提案

外国人雇用に関する企業認証制度の創設を検討し、採用や定着に定評ある企業を見える化するなど、外国人材の県内企業への就職・定着を支援

- ・ 外国人の採用や定着に定評のある企業をチェックリスト方式で認証し、見える化

イ 外国人留学生を対象にした人材確保策の展開

拡

人手不足問題対策会議提案

留学後も日本に在留し就業を希望する外国人留学生を対象に、合同企業説明会を開催し、県内での就職を促進。また、通常の企業ブースに加え理工系企業ブースの設置を検討

- ・ 外国人向け合同企業説明会 〈R5実績〉参加企業：61社、参加学生：817名



外国人向け合同企業説明会

ウ 外国人留学生採用ワンストップ窓口の運営

外国人留学生の採用を検討する県内企業や留学生本人からの相談に対応し、採用から採用後の職場定着までをワンストップで支援する相談窓口を運営

- ・ 相談件数：284件（令和5年10月末現在）

[留学生]	115件（101人）
[企業・経済団体等]	169件（137団体）



R5.5.12 相談窓口の開所式

【その他の主な事業】

- ・ ジョブコーチによる障害者の職場定着支援
- ・ 刑務所出所者等の雇用促進

(1) 新しい働き方の推進とワーク・ライフ・バランス（WLB）の実現

ア WLBの取組支援

WLB推進に取り組む企業の宣言・認定・表彰制度により、WLB推進企業を拡大するとともに、SDGs認証制度との連携を強化し、多様で柔軟な働き方を推進

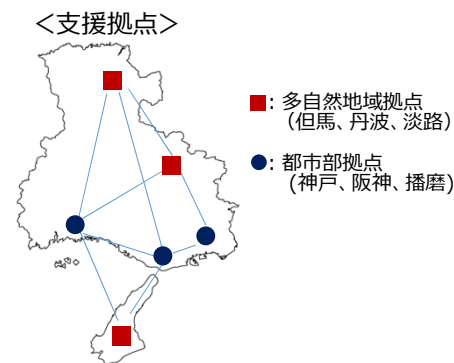
- ・ 不妊治療と仕事の両立に向けた企業への啓発



イ 地域ごとサポートセンター事業の実施

地域住民や地域団体等がビジネスの手法により地域課題の解決を図る取組を支援

- <補助対象> 6団体
<実施内容> (ア) 地域課題の開拓・解決支援
a 地域課題及びその担い手の発掘・収集
b 地域しごとの起業支援
c 普及・実践セミナーの開催
(イ) 地域しごとへの就労支援
a 就業相談支援・職業紹介
b 就業セミナーの開催
(ウ) 拠点ネットワーク化



【その他の主な事業】 ・ 多様な働き方推進支援事業

・ 労働者協同組合による協同労働の推進

多文化共生社会の推進

「ひょうご多文化共生社会推進指針」に基づき、全ての県民が相互に理解し、共にささえあうことにより、地域への参画と協働を担うことができる多文化共生社会の実現を推進

(1) ひょうご多文化共生総合相談センターの運営

22言語での相談対応、NGOと連携した週末相談を行い、今後増加が見込まれる外国人県民への生活相談、情報提供を実施

- ・場所：神戸クリスタルタワー 6階（神戸市中央区東川崎町）
 - ・場所：カトリック神戸中央教会内（神戸市中央区中山手通）
- 開館日：月～金 9:00～17:00
開館日：土～日 9:00～17:00

(2) 外国人県民安全安心基盤整備

災害時・緊急時等に情報を翻訳し、外国人相談窓口で提供。また、地域において市町・市町国際交流協会、外国人コミュニティ、支援団体、雇用企業等と連携し、情報伝達の体制を構築するとともに、外国人県民への防災意識啓発を実施

- ・緊急・災害情報の翻訳、防災訓練などを実施

(1) 友好・姉妹州省等との交流推進

ア 西オーストラリア州等における交流促進事業 **新**

西オーストラリア州等においてトッププロモーションを実施するなど交流を推進

・実施予定 令和6年夏頃

イ インドとの経済交流推進 **新**

インドへ経済交流の深化に向けたトップセールスを行うなど、経済交流を推進

・実施予定 令和6年秋頃



R5.12.20 兵庫県・ホーチミン市経済促進会議



R5.9.14 北米におけるインバウンドトッププロモーション

(2) 国際交流推進基盤の整備・活用

在日外国公館・民間国際交流団体・市町等との連携、海外とのネットワーク化を推進するとともに、国際交流の拠点となる施設の運営等を実施

(3) ウクライナ避難民への支援

ふるさとひょうご寄付金「ウクライナ支援プロジェクト」に集まった寄付を財源として県内避難民の日常生活支援を継続・充実

(1) 兵庫テロワール旅の深化によるサステナブルツーリズムの推進

ア 周遊・滞在促進に向けた体験型コンテンツの造成と磨き上げ

ひょうごフィールドパビリオン認定プログラムを含む体験型コンテンツについて、兵庫テロワール旅のコンセプトに沿った磨き上げを行い、国内外に通用するコンテンツ化を支援

- ・インバウンド受入環境整備支援（多言語対応、キャッシュレス決済、WEBサイト構築等）：13件
- ・県内での広域周遊を目的としたサイクルコンテンツの造成を支援：2件

イ アニメツーリズムの推進 **新**

旅行者の個性・価値観に対応した“尖った”観光の取組の1つとしてアニメツーリズムを推進するため、地域におけるアニメツーリズムの取組を支援

- ・アニメツーリズムに取り組むにあたってのアプローチの方法やIP（知的財産権）利用の流れ等を記載したマニュアルを作成
- ・市町や団体を対象に、アニメツーリズム関係者によるディスカッションや相談会等を内容としたセミナーを実施（1回）

ウ 観光・特産品の首都圏プロモーションの展開

2025年の大阪・関西万博開催を見据え、上質かつ本物志向の「HYOGOブランド」の確立をめざし、首都圏在住の本物の文化・体験などを好む層をターゲットに、「観光×特産品」のプロモーションを展開

- ・兵庫の特産品販売の実施（3か月×2回）
- ・ワークショップ、実演会等の「HYOGOブランド」をPRするイベントの開催（4回）

(1)ユニバーサルツーリズムの推進

ア ユニバーサルツーリズム推進エリアの形成促進 新

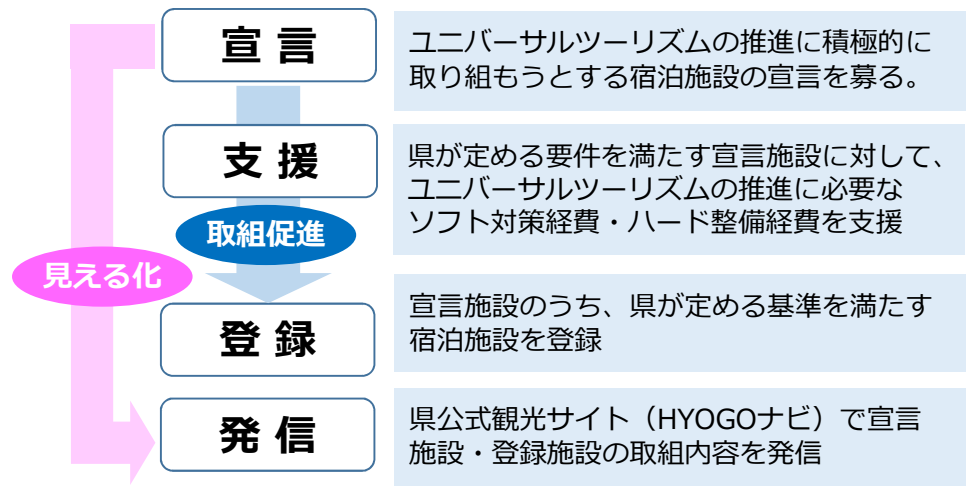
高齢者・障害者等の回遊性を高める「面」での取組を促進するため、地域を挙げてユニバーサルツーリズムに取り組む観光地を「ひょうごユニバーサルツーリズム推進エリア」として指定し、地域ぐるみの取組をモデル的に支援

- ・支援エリア数：2地区程度を予定

イ 「ひょうごユニバーサルなお宿」宣言・登録制度

ユニバーサルツーリズムの推進に積極的に取り組む「ひょうごユニバーサルなお宿」をソフト・ハードの両面から支援し、宿泊施設の取組の促進と見える化を推進

- ・登録施設：34施設、宣言施設：71施設（令和5年12月末時点）



- 【その他の主な事業】
- ・ ユニバーサルツーリズムコンシェルジュの育成
 - ・ ユニバーサルツーリズムおもてなし研修
 - ・ ユニバーサルツーリズム推進トップセミナー
 - ・ ユニバーサルツーリズムモニターツアー

(2)観光地域を支える人材の育成・確保

ア 旅館・宿泊業の魅力発信・体験 **拡**

人手不足問題対策会議提案

観光専攻学生等を対象にした旅館体験ツアー・インターンシップや兵庫県・大阪府の調理師専門学生を対象にした調理場の見学ツアーを実施
また、旅館・宿泊事業者、学生（観光学部・学科を有する大学）の双方に就職説明会等の参加を促進することでマッチング機会を拡大



ショートムービーを活用した魅力発信

イ 観光地・観光産業を支える地域の取組支援 **新**

人手不足問題対策会議提案

D X化やスキマ時間を活用した労働力確保の先進事例について説明会を開催するとともに、インターンシップ、D X化、モチベーション向上研修や福利厚生への取組など、就職・定着にかかる県内各観光地域の主体的な取組を支援

- ・先進事例を紹介する説明会の開催（1回）
- ・補助上限額50万円（補助率1/2）×20団体等

(1) インバウンドプロモーションの展開

ア OTAなどデジタルマーケティング等を活用したインバウンドプロモーション

インバウンド誘客に向け、本県観光情報及びこれまでに造成した訪日高付加価値旅行者向けツアー等のPRを強化するため、OTAや海外メディアなどデジタルマーケティング等を活用してプロモーションを展開。



多言語情報発信サイト MATCHAによる発信



高付加価値旅行者向け商談サイト Luxury Hyogo Japanの運営



海外旅行エージェント向けファミルトリップの実施

イ 万博・観光トッププロモーション

2025年大阪・関西万博に向け、ひょうごフィールドパビリオンを含めた本県観光誘客を促進するため、オーストラリアにおいて、万博・観光トッププロモーションを実施

(2)国内観光の活性化

ア 兵庫デスティネーションキャンペーン（アフターDC）の展開

兵庫テロワール旅をテーマとした県内プロモーションを展開し、誘客を促進するとともに、兵庫DCを契機とした認知向上・ブランド化を推進

- ・JR西日本主要駅でのプロモーション（ポスター掲出、ガイドブック配布）
- ・観光列車の運行、周遊デジタルパスの発売
- ・兵庫DC専用旅行商品の造成



R5 DCガイドブック

イ 観光型MaaS等を用いた周遊観光の推進

新

観光型MaaSを活用した観光施設デジタルチケット利用によるストレスフリーな観光の実現を展開し、県内への周遊を促進

- ・観光コンテンツ、フィールドパビリオン等デジタルチケットの発売
- ・観光地スポットやモデルコースの情報発信

(3) 広域観光の展開

ア 他府県連携によるプロモーション 新

2025年大阪・関西万博と瀬戸内国際芸術祭の開催により、増加する訪日外国人旅行者を本県に取り込むため、大阪府・香川県と連携し、広域周遊ルート開発や着地型ツアー造成、ファミトリップ等を実施

イ 「万博プラス関西観光」推進事業への参画

万博来場者を関西観光に誘うため、万博のテーマ等を踏まえた旅行商品・コンテンツ造成、プロモーション、旅ナカ・サポート等の情報発信等を一連の事業として一体的かつ総合的に、2023年度から2025年度の3か年において集中的に実施



ウ 万博に向けたプロモーション

2025年大阪・関西万博開催を見据え、令和5年度に造成した兵庫・大阪両府県の広域観光コンテンツのプロモーション・販売促進を行うことにより、観光分野における連携と大阪・関西万博での誘客促進を図る

- ・「ツーリズムEXPOジャパン2024」への出展（東京：令和6年9月26日～9月29日開催予定）



ツーリズムEXPOジャパン2023年
兵庫ブース